TOKIO MARINE Topics(物流関連速報) 号外



東京海上日動火災保険株式会社(2020年4月24日)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う欧州各国での民事訴訟への影響

新型コロナウイルスの感染者数は全世界で270万人を超え、死者は19万人に達しました。累計死者数では最も多い米国に次いで、イタリア、スペイン、フランス、イギリスと欧州各国が続きます。感染拡大防止のため厳しい外出制限が継続することにより、欧州の民事訴訟手続きにも大きな影響が出ておりますので、本号では、弊社にて欧州各国における対応につき調査を行った内容をご紹介いたします。

欧州各国の民事訴訟への影響

- 1. 欧州各国において、出訴期限の延長や、ビデオ会議システムを活用した訴訟手続きのリモート化、各種ヒアリング・期日の延期 などが行われています。
- 2. 具体的な延長期間、ルールの変更等の対応は、各国により異なりますので、現状を個別に確認する必要があります。なお、一般的には、製造物責任に関する民事訴訟等は「緊急事件」と認められず、大幅な期限延期が行われる見込みです。
- 欧州の中でも特に案件が多く発生する国における対応を、以下の表の通りご案内いたします。
 各国弁護士に直接ヒアリングした内容の他、Law360 Staff「Coronavirus: The Latest EU Court Closures and Restrictions」
 2020 年4 月16日を参照して作成しています。

https://www.law360.com/articles/1253873/coronavirus-the-latest-eu-court-closures-and-restrictions

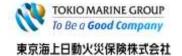
	対応 (英文)		対応 (和訳)	
	1	The work of the courts and tribunals has been	1	イングランド・ウェールズでは一部の裁
		consolidated into fewer buildings. Some buildings		判所を閉鎖し、公開の裁判手続きを
英国 (イングランド・スコットランド)	2	remain open while others are closed.		継続する裁判所の数をさらに絞ること
		The Supreme Court building has closed for the		で、司法関係者間の感染確率を低く
		foreseeable future. Cases and judgment		する運用を始めています。
		hand-downs will be conducted by video link.	2	最高裁判所は閉鎖されていますが、
	3	The High Court and Court of Appeal are only		判決などはビデオ接続により裁判官在
		covering urgent work. Hearings requiring		宅のまま行われることになっています。
		physical presence of parties should only take	3	口頭法院や控訴院でも、当事者の対
		place if a remote hearing is not possible. The		面がどうしても必要な証拠調べや証人
		Royal Courts of Justice are open but with limited		手続きをのぞき、原則としてビデオ機能
		staff, while others are working remotely from		を利用した運営に移行しています。事
		home without much support. As a result,		務官もほとんどが在宅勤務に移行して
		electronic filings have not been kept up to date.		いるため事務手続きは停滞しがちで
	4	In Scotland, only essential civil business will be		す。電子ファイルで裁判所に提出され
		dealt with in the courts, and all hearings involving		た訴状の整理が遅れており、裁判所
		witnesses are adjourned.		のサイトを見ても必ずしも適時に更新
				されていない状況が見受けられます。
			4	スコットランドでは緊急性を要する差し
				止め手続き等の事案を除き、民事裁
				判所の運営は停止されています。



東京海上日動火災保険株式会社

7		1
アイルランド	Courts continue to hear very urgent matters only, and most matters have been postponed. Court offices remain open for essential business by appointment only. Only those with urgent issues can make an appointment to be served at a Court office. All offices remain operational, subject to some limitations, and can continue to be contacted by email and by post in the normal manner. The Statute of Limitation for claims continues to operate as normal. New proceedings and court papers can be filed as necessary. Significant delays in cases or the need to obtain new hearing dates possible.	アイルランドでも緊急事案を除き、民事裁判所における審理は延期されており、新しい期日も未定となっている案件が多い状況です。裁判所は開いているものの、対面でなければならない緊急の用件で予約をしない限り、裁判官にも事務官にも会うことができません。ところが、テレワークや遠隔からでも進められる手続きは平時と同じく運営されているため、新規に訴訟を提起することは可能です。したがって、今のところ出訴時効の延長といったような特別措置は取られていません。
イタリア	 The Italian Government had ruled that, with very few exceptions related to emergency orders, all court hearings due in the period between 9 March and 15 April were to be deferred and all deadlines associated to proceedings suspended. After 15 April the regulation has been delegated by the Government to the respective Courts. Genoa and most other Courts have decided to extend the suspension until 30April for the time being. The judiciary had already pushed for the use of video conferencing hearings [and The Supreme Court] has adjusted its rules to allow for most parties to participate remotely. 	① イタリアでは3月9日以降、一部の緊急性の高い案件を除き、全ての民事訴訟審理を停止・延期することが決められました。4月15日以降の訴訟運営をどうするかについては各裁判所の判断に委ねられていますが、ジェノヴァを始めとする多くの裁判所は4月30日まで審理停止を継続すると決定しています ② ヒアリングのリモート化(テレビ会議等)は推薦されています。最高裁判所もルールを変更し、ヒアリング等へのリモート参加が可能となっています。
ドイツ	 The Federal Court of Justice has not posted any formal announcements about changes related to coronavirus restrictions. However, on 17 March 2020, for example, Peter Biesenbach, the Ministry of Justice of North Rhine-Westphalia decreed that hearings should only be held if they cannot be postponed[but also that] the functioning of the courts will be maintained despite restrictions caused by the virus. Ultimately, each court decides in judicial independence on the cancellation or rescheduling of hearings and the suspension or interruption of ongoing proceedings according to the specific circumstance of each individual case.(*) 	 連邦裁判所からは、新型コロナウイルス対策について、公式な手続き変更のアナウンスは出ていません。 一方、例として2020年3月17日に、ノルトライン=ヴェストファーレン州のPeter Biesenbach 法務大臣は「ヒアリングが延長不可な場合のみに実施すべき」と命令したが、「新型コロナウイルスによる制限に関わらず、裁判所での手続きが全面的に中止となるわけではない」とも指摘しました。 つまり、最終的にヒアリングや審理の中止・中断に於ける判断について、事件の状況に応じて、各裁判所の裁量に委ねられています。

(*) 「What effects does the coronavirus have on civil proceedings in Germany?」Osborne Clarke, 2020年3月23日 https://www.osborneclarke.com/insights/effects-coronavirus-civil-proceedings-germany/



	対応(英文)	対応 (和訳)
スペイン	This will confirm that Spanish Courts are closed since 3 weeks ago and all ongoing proceedings have been withheld. The applicable statute of limitations have been also suspended. Only urgency issues are being dealt before Criminal Courts. So far, there are no indications regarding when Courts will resume their normal operation.	スペインは3月中旬から裁判所は閉鎖されており、係属中事案の審理もストップしています。これに伴い、色々な手続きにかかわる時効も延長されています。裁判所の再開時期の目途はまだ立っていません。
オランダ	The judiciary in the Netherlands has closed its courts. The only proceedings that will go forward are urgent matters like arraignments and urgent family law. The courts will use videoconferencing or telephone hearings wherever possible.	オランダの法務省は裁判所を閉鎖しました。 緊急な事件のみ(家庭事件や罪状認否な ど)が取り扱われています。裁判所は可能な 限り、テレビ会議や電話会議を積極的に実 施しています。
フランス	France has announced that only urgent court matters would go forward. The Ministry of Justice said trials could be postponed within reason.	当面の間、フランスの裁判所は緊急な審理や ヒアリングのみが行われます。法務省によれ ば、審理の延期は「妥当な範囲以内」実施 することが可能です。

上記情報につきましては、あくまで現時点で欧州にてどのような対応が行われているのかをご紹介するものです。今後事態が急変する可能性が考えられますので、最新情報を常にご確認いただきたく、どうぞよろしくお願い致します。

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。 編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これ により生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

マリントピックスのバックナンバーはこちら

